

発行編集



防犯心くおか

社団法人 **福岡県防犯協会連合会**
 〒812-8576 福岡市博多区東公園7番7号
 福岡県警察本部内
 電話 092(633)3221
 ホームページ <http://www.fukuboren.com/>
 昭和32年8月5日 第3種郵便物認可
 毎月1回1日発行 定価一部5円
 印刷 白木メディア株式会社



謹賀新年

平成二十二年元旦



写真提供: 福岡県警察本部



「安全で安心して生活できる福岡県」
の実現に向けて

(社) 福岡県防犯協会連合会会長

福岡県知事 麻生 渡

明けましておめでとうございます。
 会員の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新年を迎えられたこと、心からお喜び申し上げます。

また、日ごろから、地域の安全、安心なまちづくりに多大なご尽力をいただいていること、あらためて深く感謝申し上げます。

さて、県内の犯罪発生件数は、平成15年から減少を続けており、治安は全体的に改善している状況にあります。これもひとえに地域の安全を願う皆さんの熱心な活動のたまものであり、心から敬意を表します。

しかしながら、近年の経済不況を反映してか、「コンビニ強盗やあきすなどの侵入盗が増加する」とも、「ひったくりの多発、また、飲酒運転による事故の後を絶たない」と、依然として厳しい情勢にあります。

なかでも本県は、暴力団対策法に基づき指定暴力団から団体と最も多く、県内各地に本部事務所を構え、けん銃発砲事件や抗争事件を繰り返しています。また、覚せい剤や大麻等の薬物の密売、賭博、企業恐喝、振り込め詐欺といった悪質な犯罪を引き起こすなど、県民生活を著しく脅かし、治安に大きな影響をもたらしています。

こうした情勢を背景に、本県では昨年、全国で初めて「福岡県暴力団排除条例」を制定し、本年4月1日から施行されることとなりました。警察当局の強力な取り締まりとあわせて、官民一体となった暴力団排除活動をこれまで以上に粘り強く展開してまいります。

現在、県内では、防犯ボランティア団体を中心に、「暴力団を追放しよう。」「自分たちのまちを自分たちで守ろう。」「といつ力強い動きが高まっております。大変心強く感じているところであります。県防犯協会連合会におきまして、各地区防犯協会や地域の皆さまとの連携を深めながら、「安全で安心して生活できる福岡県」の実現に向けて、地域防犯活動を一層推進してまいります。どうかこれまで同様、「ご理解」「支援」を賜りますようお願い申し上げます。

皆さまのご多幸とご健康、そして本年が明るい年になることを心から祈念いたします。



新年のごあいさつ

福岡県警察本部長

田中法昌

新年、明けましておめでとうございます。

皆様方には、平素から警察活動の各般にわたり深いご理解とご支援をいただいております。ことに厚くお礼申し上げます。

さて、県内の治安情勢は、街頭犯罪をはじめとする犯罪の認知件数が減少し、特に重要凶悪事件は大幅に減少しました。さらに、少年非行者率も低下し、交通事故も減少傾向を維持するなど、総体的に治安はよい方向にあるものと判断しております。

また、県警察では、昨年、「暴力団犯罪の撲滅」を最重要目標に設定し、組織の総力を挙げて暴力団犯罪の検挙、抑止活動を推進してまいりました。その結果、暴力団犯罪検挙人員、特に、首領級などの幹部の検挙が大幅に増加し、暴力団組織の壊滅に向けた大きな成果を上げたと考えております。

あわせて、県議会においては「福岡県暴力団排除条例」が成立しましたが、この条例では、青少年への暴力団の悪影響を排除し、暴力団への不当な利益供与を禁止するなど、人的・資金的な面から暴力団の弱体化を進めるといふ画期的な内容を定めております。

今年はこの排除条例の施行とともに、組織改変により全国唯一の暴力団対策部を新設するなど、まさに「暴追元年」としてこの勢いを更に加速させていく一年とするべく皆様方にお誓いしたいと思います。

一方、「地域の安全は地域で守る」という意識の高まりを背景に、防犯ボランティア団体によるパトロール活動等が展開され、治安回復の大きな原動力となっております。地域の安全・安心を確保していくためには、警察だけの努力では不可能であり、県、市町村などの自治体、他の行政機関、住民、NGOなど地域ぐるみで連携・協力して地域安全活動を推進していくことが何よりも重要であります。

今後とも皆様方には、安全で安心な福岡県を実現するために、警察とともに一層、力いたたくようお願いします。

最後に、皆様方のご多幸とご健勝を祈念いたしまして新年のごあいさつとさせていただきます。

福岡県防犯協会連合会賛助会員

新年明けましておめでとうございます。

賛助会員は、「安全で安心して生活できる福岡県」の実現に向けて、地域安全活動を応援しています。本年もよろしく願いいたします。



(順不同)

九州電力株式会社	大商印刷株式会社
西日本鉄道株式会社	サンエス技研株式会社福岡営業所
株式会社福岡中央銀行	児島洋紙株式会社
株式会社岩田屋	株式会社ビデオシステム
株式会社福岡銀行	有限会社鍵のポリスマン
株式会社博多大丸	白木メディア株式会社
株式会社三越福岡店	福岡県クレジットカード犯罪対策連絡協議会
株式会社ダイエー	財団法人福岡県交通安全協会
美和ロック株式会社九州支店	有限会社ぴいおんシステム
社団法人福岡県指定自動車学校協会	株式会社像社九電工
日本たばこ産業株式会社福岡支店	宗像大地神
福岡県自転車軽自動車商協同組合	宮地嶽神
セントラル印刷株式会社	太宰府天満宮
福岡県麻雀業組合連合会	株式会社トータルキーステーション福岡
岩崎建設株式会社	筑紫小売酒販組合
福岡県コンビニエンスストア等防犯協議会	筑紫ガス株式会社
福岡県ボウリング場協会	福岡県ゴルフ場防犯協会
株式会社西日本シティ銀行	キリンビール株式会社福岡工場
西部ガス株式会社	芦屋町外二カ町競艇施行組合
社団法人福岡県飲料生活衛生組合連合会	TOTO株式会社
社団法人福岡県警備業協会	株式会社井筒屋
福岡県遊技業防犯協力会連合会	ニューヨーク・エポリューション株式会社
株式会社にしけい	株式会社ムーンスター
福岡県サウナ防犯協議会	株式会社ブリヂストン
九州遊技機商業協同組合	株式会社筑邦銀行
竹中エンジニアリング株式会社福岡営業所	株式会社オーレック
株式会社セキユリティハウス福岡	九州システム産業株式会社
西日本電話株式会社福岡支店	三井化学株式会社大牟田工場
NPO法人福岡県防犯設備士協会	電気化学工業株式会社大牟田工場
福岡県二輪車安全普及協会	松尾産業株式会社



防犯ボランティア 福岡県研修会を開催

(社)福岡県防犯協会連合会では、平成16年から福岡県警察の後援と(財)社会安全研究財団の助成を受けて、防犯ボランティア団体等の参加を呼びかけ、自主防犯活動の拡大・充実に目的に、防犯ボランティアの研修会を行っています。

第六回は、平成21年11月18日、飯塚市中央公民館で、約60名の地域の防犯ボランティアのリーダー等が参加して開催しました。研修会は、飯塚市長、飯塚警察署長も出席してのあいさつに始まり、3人の講師による、

○地域安全活動の進め方について
(警察本部生活安全総務課 佐矢野警部)

○ボランティア活動について
(安宅安心まちづくりアドバイザー 金子昌隆氏)

○防犯設備の基礎知識について
(NPO法人福岡県防犯設備士協会 野田憲治氏)

その後、講師の方を交えての意見交換が活発に行われ、参加者からは、
★非常にためになった。
★認識を新たにしました。
等の感想が聞かれるなど、有意義な研修会となりました。



暴力追放県民大会の開催!

第18回暴力追放県民大会が平成21年11月10日北九州市小倉北区内で開催され、各地域から約1300人の方が参加しました。

大会は、麻生県知事、田中県警本部長のあいさつ、暴走運動に尽力した優良団体等の表彰、平原筑紫野市長による暴走運動で暴力団事務所を撤去させ、駐在所にした事例を紹介した特別講演等があり、参加者は、警察、行政、県民が連携を強化して暴力団を追放しようとの決意を新たにしました。



防犯ボランティア シンボルマークの決定

全国防犯協会連合会は、公募の中から選出した「防犯ボランティアシンボルマーク」(左写真)を制定しました。

シンボルマークは、地域のボランティアが手を取り合い防犯に取り組み様子が表れています。今後、防犯ボランティアの各種会合や広報資料等に幅広く活用されます。



緊急な事件・事故は110番へ

- 1 いち早く
- 1 いそがず慌てず
- 0 れい静に



急を要さない相談・要望等は
警察安全相談コーナー(警察本部内)
#9110または(092)641-9110

悩むより かけて安心 #9110

福岡県内からの110番通報は、福岡県警察本部(福岡市博多区)の通信指令室で受理されます。

110番は事件・事故などの緊急通報ダイヤルです。急を要さない相談・要望などは、「#9110」等の各種相談電話を利用してください。

また、「けん銃の発砲音では・・・？」等事件に関する情報については、迷わずに110番通報をお願いします。

くらしの110番 ドロップシッピングの トラブルにご注意!!

「ドロップシッピングって何ですか？」

インターネット環境の普及にあわせて、新たに登場した販売方法で、商品を扱う事業者と契約してホームページ上で商品を販売することです。

トラブルの事例

「ドロップシッピングで起業」といった広告に問い合わせたところ、「大きな利益率の商品を安く売ることができるので絶対儲かります。」などと言われ、100万円以上のサイト構築やサポート業務の契約をした。実際には安価で仕入れられる商品はほとんどなく、全く利益がでない。

●トラブルの主な内容

- ・ドロップシッピング開設のための初期費用が予想期間内に回収できなかった。
- ・当初の説明のように儲からない。
- ・商品が届かない。

アドバイス

- ・サイト構築やサポート業務を行うサービスを装い費用を騙し取る詐欺に注意しましょう。
- ・事業者が提示する初期費用の内容や集客の見込みについて十分な検討が必要です。
- ・ドロップシッピングでは、ホームページ運営者(自己)が販売責任者になるので、取り扱う商品の責任が生じます。
- ・商品取扱業者との契約は慎重にしましょう。

※困ったときや、不安に思うことがあれば、消費生活センターに相談下さい。

☎092-778-0999

【資料提供 福岡市消費生活センター】

